

# 疫学調査「透析患者における 2019 新型コロナウイルス感染症罹患状況調査」への協力について

2020年4月22日

人工腎臓部 部長 浅沼克彦

同 副部長 服部憲幸

現在、当院は日本透析医会が行っている、透析患者さんを対象とした **2019 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 罹患状況の調査** に協力しています。COVID-19 の治療を受けている透析患者さんの診療情報を疫学調査のため収集し、日本透析医会に報告させていただきます。この調査についてわからないことがあれば、担当医もしくは下記窓口にご連絡下さい（窓口への連絡は COVID-19 から回復された後にお願いいたします）。

## 1. 研究課題名

「透析患者における 2019 新型コロナウイルス感染症罹患状況調査」

## 2. 研究の目的

「我が国の透析患者における COVID-19 の発生状況や疫学的特徴を把握し、感染予防や感染者の適切な治療、限られた医療資源の適正配分をリアルタイムに行うための基礎資料とすること、ひいては透析患者における罹患者数の抑制および転帰改善につなげること」

## 3. 研究の方法

通常診療の中で得られた情報（年齢、性別、既往歴、症状、検査結果、治療内容、転帰など）を所定のフォームを用いて収集し、日本透析医会に提出します。個人情報には匿名化され、個人を特定できるような情報は一切公開されません。

## 4. 調査に参加したくない場合について

担当医、または下記窓口へお申し出ください。COVID-19 についてはその特徴や治療法がまだよくわかっておらず、診療情報の集積が急務かつ非常に重要です。再度御説明や対応についてご相談させていただきます。

文部科学省、厚生労働省が定める「人を対象とする医学研究に関する倫理指針」（平成 26 年 12 月 22 日）に基づいて揭示を行っています。

**研究実施機関** : 日本透析医会

**本件のお問合せ先** : 千葉大学医学部附属病院 人工腎臓部

**講師 服部 憲幸** 043 (222) 7171 内線6365